NIITSU ホット Station にいつホットステーション
2010. 2 vol.707
発行所　新津商工会議所
〒956-0864　新潟県新潟市秋葉区新津本町3丁目1番7号
TEL 0250(22)0121　FAX 0250(25)2332
Email：n-cci@fsinet.or.jp
URL http://www.niitsu.or.jp/
編集発行人　里村　進　　毎月１回発行

ただいま会員募集中！

会員募集中！

事業所の声が会議所の原動力です!!

1月8日(金)新津商工会議所新春賀詞交歓会を開催
～約200名が参加～

1月8日(金)午後3時から新森ホールにおいて、各界から約200名の参加を得て新津商工会議所主催による新春賀詞交歓会が開催されました。

最初に、馬場欣一会頭から次の挨拶（要旨）がありました。

「新年あけましておめでとうございます。新津地域の経済については、依然として厳しさが続いており、総ての企業とも不振のため、雇用環境も悪く、新津職安管内の有効求人倍率も県内平均を大きく下回っております。商店街でも、地域内外の大型店との競争が激化し、個店の業績が低迷するなど、先行きが心配されます。

そんな中で、長崎屋の撤退後、地主と地元の商業者が結束して、昨年12月に、「ベルシティ新津」としてオープンさせたことは、商店街にとって明るい話題であります。

こうした厳しい経済状況の中で、当会議所としても、県や市当局への政策や事業予算などの要望活動を行うとともに、会員のお役に立つために、金融、経営、税務等の相談や経営に役立つ講演会や研修会の開催に努めております。また、地域や商店街の活性化を図るために、色々な事業を展開しております。「にいつ食の陣」「まちなかガーデニング事業」「新津あおぞら市場」を実施したほか農商工連携による、地元の食材を使った新商品の開発や「新津の花事業の振興・拡大」を図るために「JAPANブランド育成支援事業」にも取り組んでおります。

不況に喘ぐ新津地域を少しでも元気づけるために、今年も「新津の食と花」をキーワードにして、「地域の振興」や「商店街の活性化」に努めて参ります。

また、新津観光協会と連携して、観光振興活動にも努力して参ります。

経済環境が一層厳しさを増し、地域間格差が拡大する中で、地域の声を代弁する地域総合経済団体としての商工会議所の果たす役割はますます大きくなっております。

昨年60周年を無事に終えて、今年は次の70周年に向けた最初の年であります。「会員企業のお役に立つ」という会議所本来の使命を果たすために、会員のサポート役に一層徹するとともに、加えて「地域とともに生きる」役割を担って参ります。そして、会員の期待に応え、「真に頼りにされる会議所」を目指して、私共役職員一同は一層研鑽努力して参ります。今後とも皆様方のご支援、ご協力をお願い致します。」と述べられました。

新春賀詞交歓会の様子

講演をする日本銀行新潟支店支店長栗原達司氏

続いて、篠田昭新潟市長（代理、藤田清明秋葉区長）、内山五郎、小林一大新潟県議会議員、大泉弘、渡辺仁、栗原学新潟市議会議員からご祝辞があり、その後、日本銀行新潟支店支店長栗原達司様から「新潟県経済の現状と課題」と題して記念講演がありました。

講演した栗原達司氏は、「平成22年の経済見通しについて、海外経済の改善と経済対策の効果を背景に持ち直してくると思われるが、半ば頃までは、持ち直しのペースは緩やかなものに止まる。その後は、輸出を起点とする企業部門の好転が家計部門に波及してくることなどから、成長率が高まる見通し。巷で語られているような厳しさからは、脱却できる可能性が高い。しかし、街の再生、建設業のあり方等積年の課題に真っ正面に取り組むことが求められている。」と述べられました。

パーティーでは、北本明生副会頭の挨拶の後、森ゆうこ参議院議員からのご祝辞、古川賢一副会頭の乾杯で懇親会が開催され、春日忠男副会頭の中締めが行われ盛況に終了しました。

当日、ご参加頂きました皆様には厚く御礼申し上げます。

最後に、新津商工会議所各部会長等の皆様から一言、今年の抱負や意見を述べて頂きました。

にいつ食の陣2010【春】の参加店募集が始まりました

募集締切は2月26日(金)まで。
開催期間等の詳細は4面に記載。

★★★★ 部会長等の一言 ★★★★

▽商業部会　部会長　斎藤　諭
我々商業を取り巻く環境は、情報化、高齢化を背景として、生活様式の変化による消費者ニーズの多様化、車社会の進展による購買範囲の広域化が進むなど著しく変化しています。

新津商工会議所商業部会では、行政や関係機関との連携を深め、会員向け情報の充実やセミナー、講演会などを通じて適切なアドバイスや情報提供をしてまいりますので、皆様のご支援ご協力を宜しくお願いいたします。

▽工業部会　部会長　松井　信行
新潟市に合併して4年になりますが、状況は一向に変わりません。昨年は政権が交代しましたがこの先何か変化が起こるのでしょうか？

我々はいま、じっと我慢をして嵐の過ぎ去るのを待つか、あるいは打って出た方が良いのか難しい岐路に立たされています。みなさまのご健闘を節に願うばかりです。

今年もよろしくお願いいたします。

▽建設工業部会　部会長　小川　信義
景気は、デフレの進行も重なり、二番底さえ心配され地元経済界の多くは、依然として厳しい状況にあります。

地域経済は、先行き不透明のところもありますが、地域のまちづくりに向けて各事業所が信用、信頼、品質の向上に努め、貢献していきたいと思います。

▽交通部会　部会長　原山　博臣
世界的経済不況が続く中、当地域における経済状況も、依然厳しい環境にあると思われます。新春を迎え、急速に進む少子高齢化社会のなかで、公共交通は地域経済・観光の基盤であり、地域活性化の観点からも、地域公共交通の活性化・再生が急務の課題であると考えます。交通部会では、商議所会員のご支援のもと一丸となり、課題に取組んでまいります。本年も宜しくお願い申し上げます。

▽諸業部会　部会長　甲田　耕禄
年々今年こそと願いを込めるのですがなかなか底が見えない。企業も時代の変化に対応、適応力が生き残りの鍵でありますす。気持ちを切替プラス思考で頑張りたいと思っております。

新津商工会議所と連携して地域の町づくりに努力して行きたいと思います。

今年も皆様のご支援ご協力を宜しくお願い致します。

▽観光部会　部会長　横山　英男
経済環境は、依然として厳しい状況にありますが、地域の活性化のために積極的に取り組んで参りますので、本年もよろしくお願いいたします。

▽金融部会　部会長　藤澤　成
景気の低迷は続いておりますが、「夜明けの来ない夜はない」のたとえのごとく一刻も早い景気回復を願い、私ども地域金融機関はその使命・役割を果たすべく、金融の円滑化に向けて親身かつ真摯に取り組んで参ります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

▽新津商工会議所青年部　会長　馬場　一也
日頃からの当青年部活動へのご理解、ご協力誠にありがとうございます。本年も若手経済人の異業種交流の場、新津を元気にする団体として活動して行きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

また、新規会員募集も行っております。新津商工会議所内事務局までぜひお問い合わせください。

▽新津商工会議所女性会　会長　土田美津子
私達女性会は、地域のさまざまな事業活動に参画し人と人とのつながりを大切に地域社会に貢献して参ります。厳しい経済環境の中ですが、会員相互の連携を密にし、明るく元気に女性会活動を一生懸命頑張って参りたいと思っております。本年も宜しくお願い致します。

「応援します 笑顔の食卓 健康家族」
にいつフードセンター
三の町店 ベルシティ店 パルス店 荻川店
小須戸店 加茂店 白根店 加茂五番町店

花とみどりと石油の里
新津観光協会
956-0864
新潟市秋葉区新津本町3-1-7(新津商工会議所内)
TEL・FAX（24）3777
http://www.niitsu.or.jp/~n-kankou/

一快適な暮らしは、安心な水まわりから一
エコ・太陽光発電設備 エコ・住宅機器販売
下水道工事 給水工事 電気工事 ガス工事 浄化槽管理 清掃
(株)浄化槽技術センター
エコ・ソーラー発電システム部
新潟市秋葉区小口878-2　TEL0250-22-2530
(営業所)中央区・南区・阿賀野市・五泉市　FAX0250-22-2510
http://www.kaitekimizumawari.com　フリーダイヤル0120-334-805